

# 平成 29 年度 地域懇談会

日にち 平成 29 年 11 月 18 日(土)  
平成 29 年 11 月 19 日(日)  
場 所 健康文化センター1 階多目的室

## ◇テーマ

「大口町空き家の現状とその対策について」

## ◇タイムスケジュール

時 間		内 容
10:00~10:15 (14:00~14:15)	15 分	○開会 町長あいさつ ○地域懇談会の主旨やテーマ、進め方の案内
10:15~10:45 (14:15~14:45)	30 分	○テーマについて説明
10:45~11:35 (14:45~15:35)	50 分	○意見交換等 座長の進行によりみなさんと意見交換
11:35~11:45 (15:35~15:45)	10 分	○閉会 ○アンケートのお願い

# 平成29年度 地域懇談会

## 「大口町の空き家の現状とその対策について」

11/18 (土)	10:00~11:45	北小校区
11/18 (土)	14:00~15:45	西小校区
11/19 (日)	14:00~15:45	南小校区



大口町役場 まちづくり推進室

### 空家問題とは何か？

- ①建物の安全性の低下
- ②公衆衛生の悪化
- ③防犯上の問題
- ④景観の阻害



雑草が繁茂した空き家



倒壊のおそれのある空き家



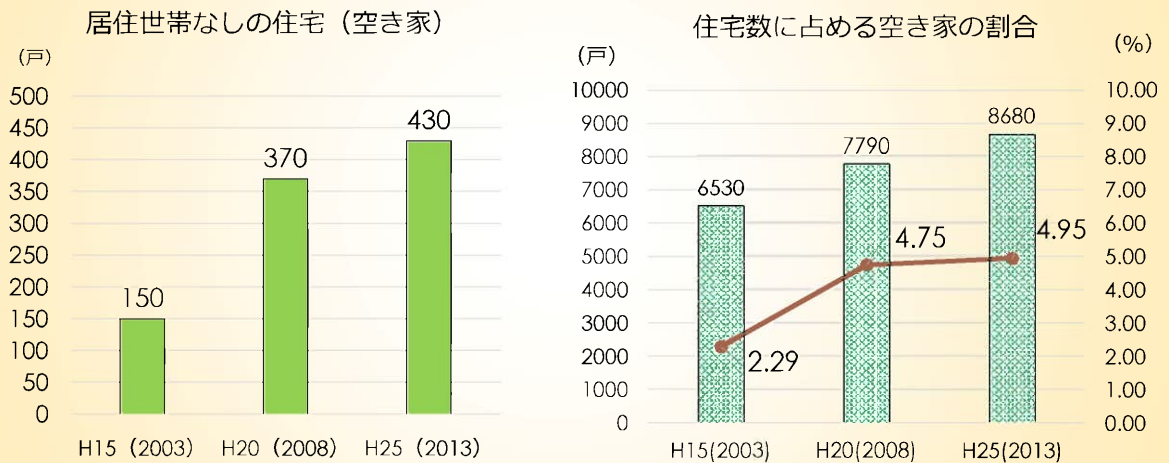
まだ使用できる空き家



密集市街地の空き家

写真：国土交通省「空家対策特別措置法」資料より引用

## 大口町の住宅数と空家の状況

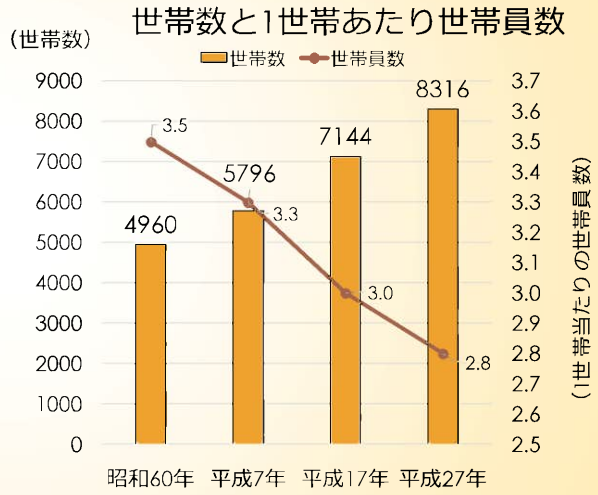
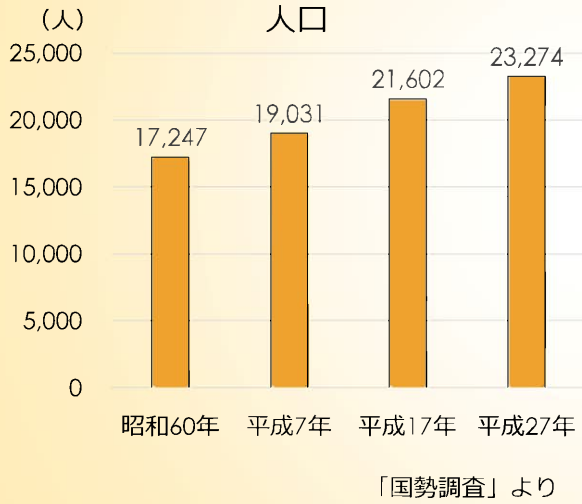


「住宅土地統計調査」より

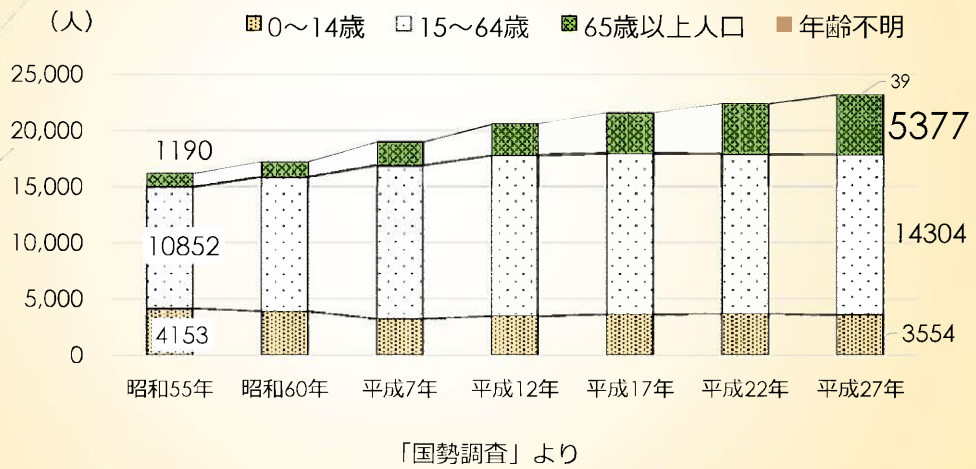
### 一般的な空き家になる原因

- ▶ 人口減少により、住む人が減ってきている
- ▶ 高齢化や核家族化
- ▶ 中古住宅よりも新築住宅が選ばれている

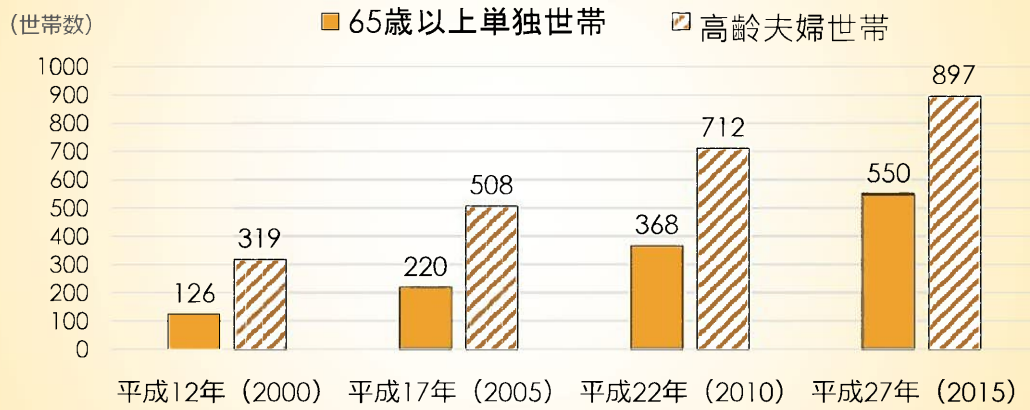
## 大口町の人口と世帯数



## 大口町の人口構成の変化



## 65歳以上の世帯内訳

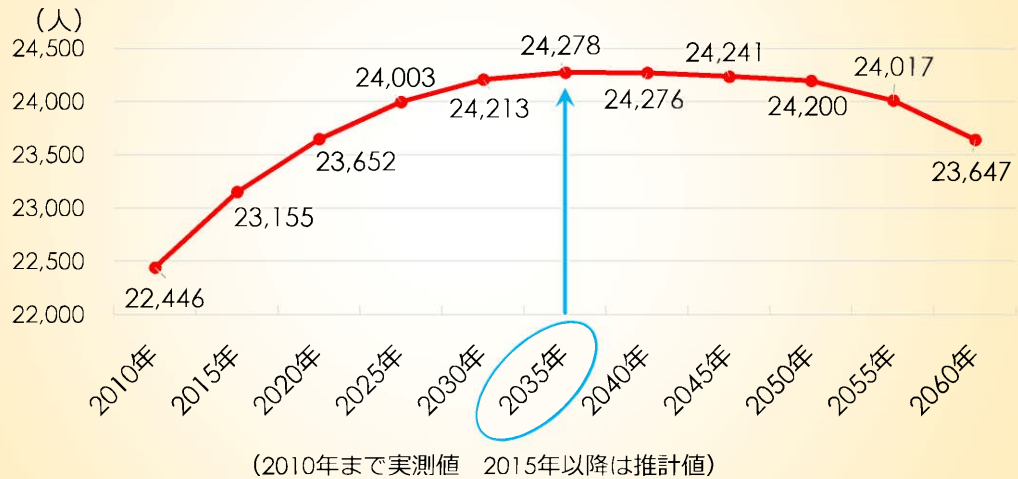


「国勢調査」より

## 大口町における空き家の原因

➡ 核家族化・高齢化

## 人口推計結果 (大口町まち・ひと・しごと創生総合戦略より)



## 空き家の実態調査 対象と方法

### ▶平成27年度

地域から情報提供をいただいた物件 109件を調査

→現地調査の結果 問題があった物件 25件

### ▶平成29年度

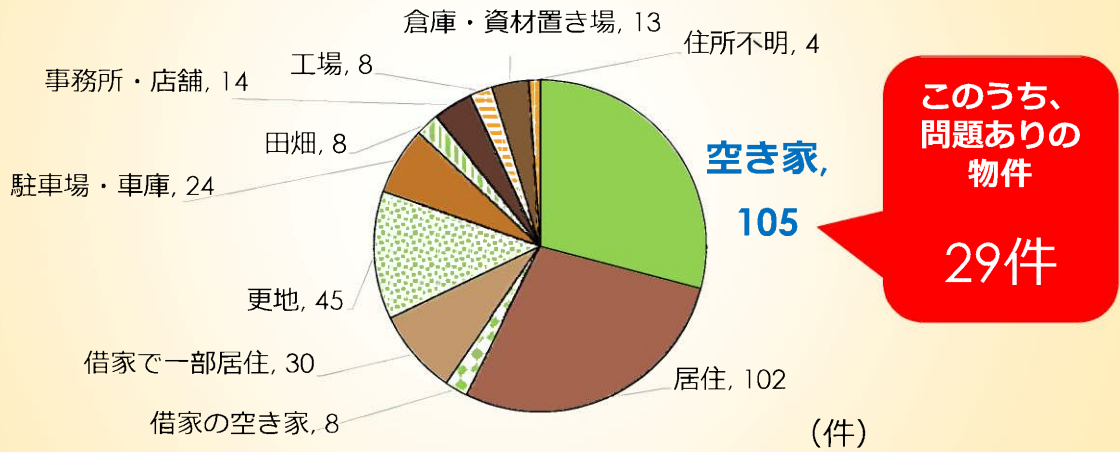
水道が閉栓している一般家庭 59件

水道が1年以上使われていない一般家庭 232件

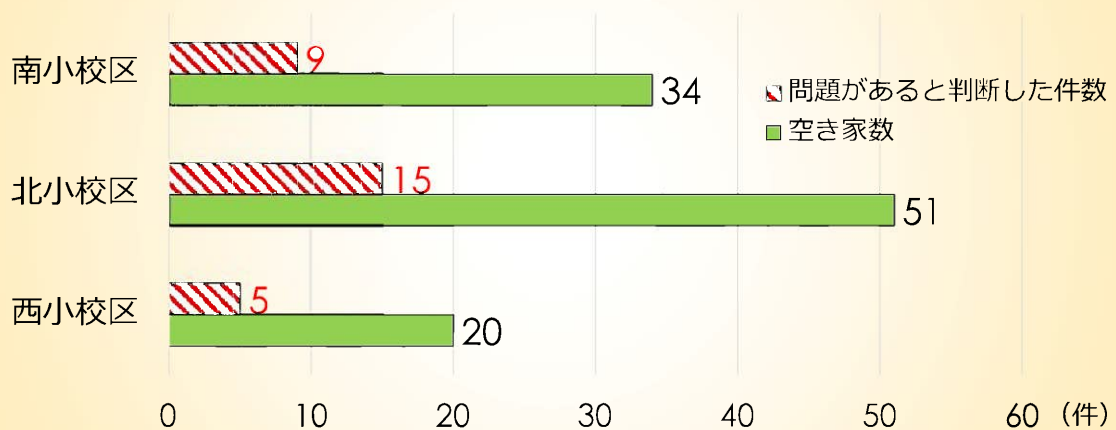
平成27年度の109件の再調査を加えて、

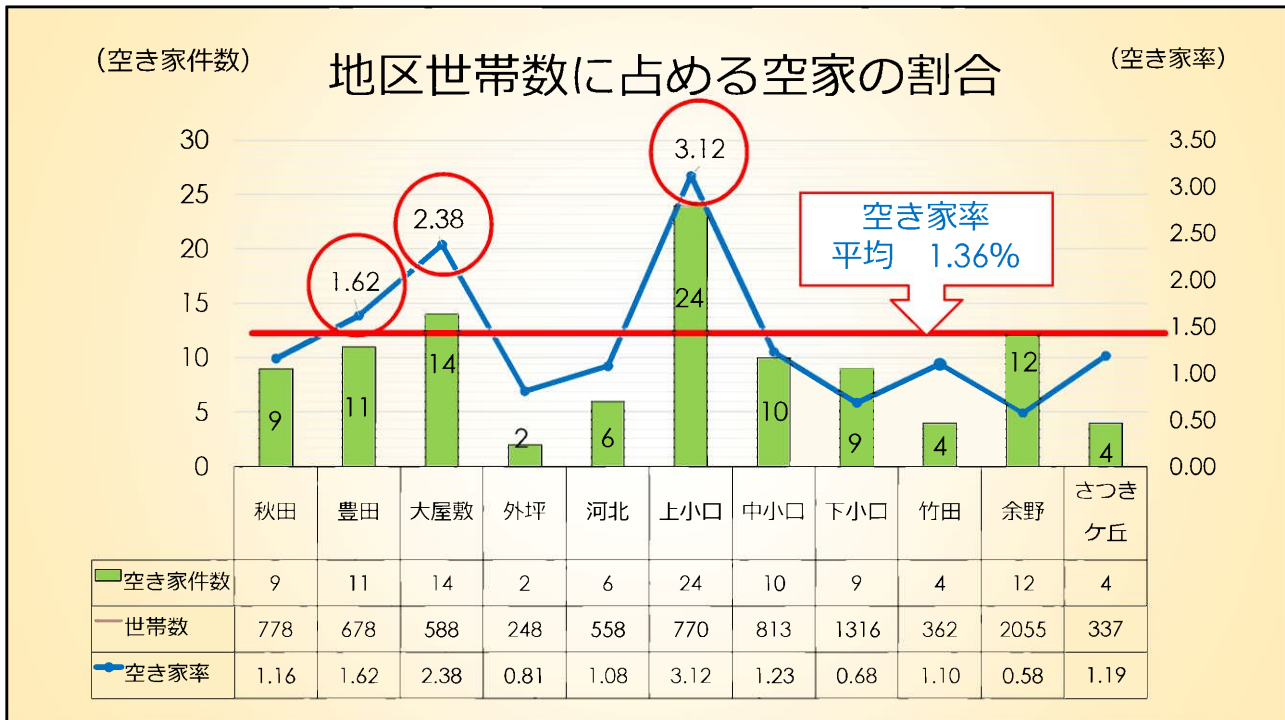
重複する家屋を整理して、合計361件の調査を行った。

## 空き家実態調査の結果（町全体 361件）



## 空き家と思われる105件の分布





## 空き家の現状

- 築年数
- 状態
- 空き家になった原因
  - 所有者への調査が必要



## 空家等対策計画の基本方針（案）

空家の管理原則である「所有者自らの責任」において、適切に管理することができるための支援、手法の提案を行っていくことを基本とします。

## 空家等対策計画の基本施策（案）

### ■ ①適正な維持管理

### ■ ②活用

大口町プロモーション戦略 第1期アクションプランに基づき、子育て世代をはじめとした若い世代の定住をすすめる。

### ■ ③除却支援

## 空家等対策の支援制度（案）

### ▶ ①適正な維持管理（問題のある空き家の発生予防）

→空き家の維持管理方法について、地域住民や団体との協力や民間の管理業者の紹介など、所有者自らが維持管理ができるための支援

### ▶ ②活用（プロモーションとして子育て世代・若い年世代への定住利用）

→全国版空き家バンクへの登録

→所有者側への耐震診断・耐震改修費補助

→購入・賃借者側へのリフォーム費補助など住めるようにするための支援

### ▶ ③除却支援（活用できない空家への対応）

→廃屋である・無接道である・市街化調整区域にあるなど法的な制限がかかり、活用ができない物件に対して、除却費用を補助する

→解体業者の紹介 など

## 本日ご意見をいただきたいこと

### ▶ ①基本方針（案）について

### ▶ ②空き家等対策の支援制度（案）について

### ▶ ③地域の受け入れ体制について